トム・ハンクス ポール・ニューマン ジュード・ロウ

ロードトゥ

パーディション

父親は皆、息子にとって英雄となる。

ROAD TO PERDITION

「アメリカン・ビューティー」の監督作品



傑作…圧倒的に美しい作品。まちがいなく来年の栄誉へと続いている。 ――ジーン・シャリット、トゥテイ・ショー

「ロード・トゥ・パーディション」はアカデミー賞への道の最初の停留所だ。 ――ジョエル・シーゲル、グッド・モーニング・アメリカ

勝利…トム・ハンクスは静かながら圧巻。ポール・ニューマンはスリリング。 この映画を本年度のベスト映画のリストに加えよう。 ——ビーター・トラバース、ローリングストーンは

トム・ハンクス

(アカデミー主演男優賞2回受賞「フィラデルフィア」「フォレスト・ガンプ/一期一会」)

ポール・ニューマン

(アカデミー主演男優賞受賞「ハスラー2」)

ジュード・ロウ

(アカデミー助演男優賞ノミネート「リプリー」)

サム・メンデス監督

(アカデミー作品・監督賞受賞「アメリカン・ビューティー」)

アカデミー賞2年連続受賞という快挙を成し遂げたトム・ハンクスと、美しさと演技力を併せ持つジュード・ロウ、そして最後の"銀幕スター"、ボール・ニューマン。この3大スターと初監督作品「アメリカン・ビューティー」で大成功を収めたサム・メンデスの夢のコラボレーションが実現。全米では早くもアカデミー賞に最も近い作品として大絶賛されている。

2組の父子を通して描く愛の再生と救済 父は息子に何を伝えられるのか

1931年。アイルランド系ギャングの殺し屋マイケル・サリヴァン(トム・ハンクス)は、父親のような存在のルーニー(ボール・ニューマン)の片腕として働いていた。しかし、12歳の長男が、ルーニーの息子の殺しの現場を目撃したことから、妻と次男が殺害される。生き残った父と息子は復讐と救済を求めてシカゴに旅立つが、ルーニーは実の息子の言葉のまま残虐な殺し屋マグワイア(ジュード・ロウ)に跡を追わせる。凍てつく冬から緑萌える春に移ろう季節。バーディション(地獄)という名の町を目指す苦難の旅で、強い絆が生まれ始めたふたりの行く道に待つものとは…。







大恐慌時代のシカゴの空気を再現した一流スタッフたち

サリヴァンの息子マイケルを演じるのは、2000人のオーディションで選ばれたタイラー・ホークリン。 名優たちの中で新人とは思えない演技力を見せている。

また、絵画のように美しい映像を生み出したのは「アメリカン・ビューティー」で2つ目のオスカーを手に入れた名カメラマン、コンラッド・L・ホール。 ブロダクション・デザイナーはコーエン兄弟の作品で知られるデニス・ガスナー、 衣裳は2度のアカデミー賞を受賞しているアルバート・ウォルスキー、 音楽は「アメリカン・ビューティー」のトーマス・ニューマンが担当している。







10月ロードショー!

東西線末場駅・イトーヨーカドー3F・駐車場完備 109シネマズ木場

03(5683)0109

トム・クルーズ

🖚 東京国際映画祭 第15回記念大会 オープニング上映作品

12/7 誰でも逃げる

●日劇1、日比谷映画他全国東宝洋画系ロードショー

スティーブンスピルバーグ監督作品 マイノリティ リポート MINORITY REPORT

20世紀フォックス映画 AND ドリームワークス・ピクキャーズ提供 DelivarMarks 伊坂富宗